

令和7年（2025）1月31日 No.10

教育長だより

生駒市教育委員会事務局
生駒市東新町8番38号
0743-74-1111(代)
文責 原井葉子

大災害に備えた防災教育を

1995年1月17日の阪神淡路大震災から、30年が経ちました。その後も、熊本、東日本、能登半島と全国で大きな地震が続く中、災害を自分事としてとらえ自発的に考え行動できる力を育む防災教育や、地域の防災拠点としての学校の役割が重要になってきています。学校と自治会が連携した防災訓練やワークショップの実施など、各地域で取り組んでいただいていると思いますが、今後はさらに防災への関心や意識を高めるための啓発活動を進めていきたいと考えています。

大瀬中が「ぼうさい甲子園」で受賞！

大瀬中学校の2年生は、文化祭で「防災」をテーマに展示・発表に取り組みました。その成果を「ぼうさい甲子園」（主催：兵庫県、毎日新聞社、ひょうご震災記念21世紀研究機構）に応募したところ、108校・団体の中から大瀬中の「中学生が作った地域の防災教育キット」が、「継続こそ力賞」に選ばれました。

<https://bousai-koushien.net/jusyoukou/archives/2255>

学びを地域に還元するために、今後はこの防災教育キットを教材として、地域の公共施設や学校で活用し、防災の際に欠かせない「地域の繋がりがり」となることを願っています。



【↑大瀬中学校HPより】

壱分幼稚園のこども園化について

新たな（仮称）認定こども園壱分こども園の整備に向けて、令和7年5月ごろから解体工事が始まります。在園児のみなさんが安心・安全に園生活を送ることができるように、工事期間中は、なばた幼稚園で保育を行うことになりました。春休み中に引っ越しをし、4月から新たなこども園の園舎が完成する令和8年12月まで、なばた幼稚園の敷地内で2つの幼稚園がそれぞれ運営します。当該の園児さん、保護者の皆さん、地域の方々にはご心配をおかけしますが、説明会、相談会を実施し、経過や今後の予定等、情報共有、課題の改善に努めてまいりますのでご理解ご協力をよろしくお願いします。

3学期の給食費を無償に

1月29日にすぐるでも配信しましたが、生駒市では物価高騰に対応する子育て支援として、令和7年1～3月の3か月分、市立小学校・中学校の給食費を無償化します。

生駒市給食センターでは、X(エックス)で、給食の献立や調理過程の動画などを配信していますので、ぜひフォローしてください！

https://x.com/ikoma_kyusyoku ↑

これからも引き続き子どもたちに安心安全でおいしい給食を提供していきますのでよろしくお願いします。



南小中の「基本計画」策定に向けて

1月27日の定例教育委員会では、校舎づくりのコンセプトについて審議しました。基本計画の設計ビジョンとして、「すべての人にとっての『学び』と『交流』の拠点」を、そのコンセプトとして、

I 学び、II 地域拠点、III インクルーシブの3つを策定し、それぞれの実現に向けた具体的な視点や内容を挙げました。

校舎や教室の配置については、前回の提案から説明会や相談会で地域や保護者、教職員等様々な立場の方からいただいたご意見を参考に修正した案が、ビジョンやコンセプトに合った設計になっているか、とりわけ子どもたちが個別・協働で学べる空間や、地域の人たちが利用できる空間についての意見が出されました。また、「義務教育学校」については、教職員が9年間を通して子どもたちの成長を見守り指導・支援ができることや教員の専門性を生かせる良さがあり採り入れていきたいという意見が出ました。引き続き2/13の臨時教育委員会、2/25の総合教育会議で協議し、同日の定例教育委員会で基本計画を決定する予定です。📖 1月発行の**基本計画だよりVol.4**です。

<https://www.city.ikoma.lg.jp/cmsfiles/contents/0000036/36409/vol.4.pdf>

